

子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘よい～

令和7年7月16日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 63
校長 田中 成年

<子ども真ん中教育>

～一人一台端末 クロムブック～

1年生が夏休みを前に、クロムブックの使い方を学習しました。2年生から6年生までは、すでに日常的に活用しています。タイピングはもちろんのこと、学習の資料を作ったり、調べ物をしたり、調べた内容をスライドでまとめたりすることができるようになってきています。



1年生はこの日初めてクロムブックを手にしました。とても興味をもっており、先生の話に集中して聞いていました。まずは、クロムブックの開き方や始め方、使い終わった後の終わり方、取り扱いの注意や持ち運び方等、先生からたくさんのことを教えてもらっていました。



1年生各学級で扱い方を学ぶとともに、さっそく文字の練習をしている子供たちの姿がありました。指示通りにしないと動かないことや正しく書かないと正解にならないことなど、いろいろなことを今学んでいるところです。クロムブックの活用は、自ら学ぶ意欲が増すとともに、学習の幅も広がります。精密な機械ですので、これからも大切に扱いながら、これからの学習にしっかりと活用してもらいたいと思います。

学校教育目標は **子ども真ん中**

「豊かな心を持ち、自ら考え行動する児童の育成」です。